

米子市立尚徳小学校 3年生 来海 つぐみ

わたしは、今年の五月、自転車教室をしました。わたしは、この自転車教室をとて
も楽しみにしていました。なぜなら、おにいちゃんといっしょに、青木橋をこえない
ていどで出かけることができるからです。自転車教室で言われて、とくに気をつけたいし、
おにいちゃんにも守ってもらいたいことが三つあります。

一つ目は、ヘルメットをちゃん用することです。急な下り坂でころんだりしたら、
大けがをして、入いんなどをしなくてはいけなくなるからです。だから、お母さんた
ちが、自転車を使うとき、いつも、「ヘルメットはかぶった？」と聞いてきます。
自転車教室で、ヘルメットをかぶらないと大けがにつながるということを習って、お
母さんたちが言っている理由はこれかとつながりました。だから、ヘルメットをちゃ
ん用することをわすれずにいたいです。

二つ目は、くらやみや夜に、ライトをつけることです。もしも、車がスピードを出
して自転車がライトをつけていなかったら、車の方が気づかず、ぶつかってしまうこ
とがあるからです。自転車教室で、車と、自転車に人のにんぎょうがのった物がしょ
うとつするというビデオを見て、体のところどころが、かべなどにぶつかっていて、
大けがをしてしまうんだなとこわくなりました。だから、くらやみや夜に、ライトを
つけることをおぼえておきたいです。

三つ目は、道の曲がるところで、左右をかくにんすることです。前から、左右をか
くにんしないとあぶないということは知っていたけれど、自転車教室で、自転車が角
でしようとつするかくりつや、しようとして大けがをしまうかくりつなどを教
えてもらいました。その数字を聞いて、不安になったので、より意しきして気をつけ
たいと思いました。

わたしはこれらの理由から、全て大けがにつながるので、自転車で出かけるとき
に、今までい上に気をつけたいし、おにいちゃんにも気をつけてもらいたいと思いま
した。また、これらを気をつけたい理由は、もう一つあります。それは、家族を心配
させたくないからです。家族のみんなは、自転車教室のときも、「けがしないでね。」
と言ってくれました。わたしの命は、一つしかないし、わたしの命は家族がくれた、
大事なものだから、もしも、交つうじこなどで、死んでしまったら、わたしもかなし
い、しりあいや友だちもかなしい、でも、なにより、家族が一番かなしいと思いま
す。それは、おにいちゃんが死んでしまっても、同じです。おにいちゃんをよく、友
だちと遊ぶときに、よく自転車でどこかへいきます。だから、おにいちゃんにも、自
転車のきまりを守って、安全に楽しく使いたいです。